

令和元年度

建築士会日田支部賛助会交流会の報告

(公社)大分県建築士会日田支部 広報部 秋 和夫

令和元年 10 月 25 日(金)午後 6 時 30 分より、銀の鈴(日田市中ノ島)に於いて、35 名の参加で賛助会交流会が開催されました。



(挨拶をする櫻木青年部長)

開会に先立ち、櫻木青年部長が 11 月 9 日に日田で開催される「おおいた建築セミナー」の説明と賛助会の参加呼び掛けをしました。

「おおいた建築セミナー in 日田」は、マリエールオークパインで講演会と懇親会・日田千年あかりへの参加し、羽田交流館で約 50 名が宿泊します。大分県内の建築士会会員の地域交流と勉強会を目的として、将来有望な若手建築士が日田市に集いますので、是非とも日田支部賛助会との交流も深めてほしいものです。



(野村支部長による挨拶)

(公社)大分県建築士会日田支部は、94 名の支部会員と 32 社の賛助会によって構成されています。賛助会とは、(公社)大分県建築士会日田支部の活動趣旨に賛同活動している企業です。5 年前より、支部会員や賛助会員同士の交流や話題発掘のため、アピールタイムで、賛助会企業の事業内容や新製品の発表を行っております。

アピールタイムでは、東リ株式会社の川畑主事と大屋主事により、商品の説明がありました。東リが扱う「NW シリーズ」「NW-EX シリーズ」は、独自の防汚性能で、ワックスを使用しなくても、日常清掃だけで施設の美観を維持できる商品です。ワックスメンテナンスで生じる廃液や排水をなくすことができるので、既に多数の施設にも採用されており、エコロジーの面でも大きく貢献できると思われまます。環境負荷を減らせることから、需要拡大が予想されますので、他のメーカーとの差別化を図っていくとの事でした。特許出願中の NW シリーズ専用の継目接着工法「東リジョイントシールド」は、段差が発生しにくい継ぎ目が目立たず、溶接棒同等の強度と耐久性を有しているため、お薦めとの事でした。

商品の詳細については、下記までお問合せ下さい。



■東リ株式会社 福岡営業所 主事 川畑雄哉

HP 080-2519-5182

■東リ株式会社 北九州営業所 主事 大屋圭司

HP 090-7495-2729



(商品説明を行う川畑氏と大屋氏)

引き続き、参加者全員による懇親会で親睦を深めました。落ち着いた雰囲気のお店ですが、ビールを片手に食事をしながら、会員同士で会話を楽しんでいました。賛助会との交流会は、親睦を深めることに加え、メーカーの新製品や企業の取り組みを知るための重要な場になっております。今後とも、多くの人たちと知り合い勉強していけるよう努力していきたいと思っております。

た。消防団員で、救助活動の際に、命を落とされました。ご冥福をお祈り致します。

このような被災再興の中で、沢山の参加を頂き沢山の笑顔と活力ある団体の結束力に元気を頂いております。

最後に、事業部の吉田部長は、準備と司会進行など大変お疲れ様でした。

(広報部長 秋より)



(懇親会の様子)

《報告後記》

2019年10月12日に静岡県伊豆半島に上陸した台風19号により、関東や東北・北陸で85名の死者が出てしまいました。河川の決壊や溢水越水氾濫が発生し、ダムの緊急放流、道路や鉄道にも多くの被害が出ており、避難生活を余儀なくされている方々がいます。

日田市でも、2年前の2017年7月5日に九州北部豪雨により、朝倉郡東峰村で土石流が発生し、小野地区・夜明地区で山崩れがあり、日田市で死者1名出ました。亡くなった方は、私の知人でし